

夏から秋にかけての体調管理

滝宮総合病院 保健師

青木 珠実さん

残暑が厳しいこの時期は季節の変わり目でもあり、体調を崩しやすい季節です。

9月 体調を崩しやすい理由は?

気温の変化

9月頃になると朝晩の気温が下がりますが、日中は暑い日が続くことがあります。この寒暖の差が、自律神経のバランスを崩し「身体がだるい」「頭痛」「不眠」などの症状を引き起すことがあります。

空気の乾燥

夏に比べて涼しい秋は過ごしやすくなります。すると、どの渴きはうすれ、水分補給を忘れがちになります。水分が不足すると、便秘や肌荒れなどの症状を引き起こすことがあります。

冷たいものをこり過ぎると胃腸の動きが低下します

秋の気候に移り変わる・日照時間が減少
季節の変わり目に、気分が落ち込むことがあります。

体調管理のおすすめ

身体を温めよう(身体の冷えに注意)

薄着や冷たい飲食は避け身体を冷やさないように注意しましょう。

入浴は、湯船につかり身体の芯から温めましょう。

水分を積極的にとり、乾燥予防

水分補給は常温の飲み物がおすすめです。

自律神経の動きを高めましょう(規則正しい生活・適度な運動)

朝日を浴びると体内時計がリセットされ、規則正しい生活が送れるようになります。また、適度な運動を心がけましょう。

→自律神経の働きを高め、気分の落ち込みも解消できます。
胃腸に優しい食事をとりましょう

お元気ですか?

保健師さんの健康チェック

屋島総合病院・滝宮総合病院「院内学術講演会」の開催について

平成30年9月14日(金) 14:00~15:00

場所 屋島総合病院2階 講堂

内容 演題① 知っていますか?慢性硬膜下血腫について

講師 前田 八州彦 氏(病院長補佐(脳神経外科部長))

参加無料 演題② 住み慣れた地域で暮らそう~ときどき入院、ほぼ在宅~

定員100名 講師 和田 有加 氏(総合支援センター 主任社会福祉士)

平成30年9月18日(火) 15:00~16:00

場所 滝宮総合病院 健康館5階 講堂

内容 演題 加齢に伴う股関節・膝関節の痛み

~保存療法から手術まで~

参加無料 講師 高橋 基城 氏(整形外科医長)